

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2020年9月30日朝刊 中部版

り給食を食べたりし	学教諭の授業を受けた	した。児童約30人が中	接する牧之原中で実施 後に、国語、英語、音	「牧中1日体験」を隣	生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。 校 中学生の先輩に教わっ	牧之原小は29日、6年	を目的に、牧之原市の	スムーズな小中接続	
教諭が自己紹介文の書 統一するなど小中連携	語の時間には、中学の一から、学校教育目標を	楽の授業を受けた。英	後に、国語、英語、音	「牧中1日体験」を隣 内や授業の見学をした た。帰りの会の後は部	中学校で過ごした。校	登校から下校までを	を膨らませた。	スムーズな小中接続 て、進学後のイメージ き方を丁寧に指導し	
統一するなど小中連携	から、学校教育目標を	両校は2020年度	活動の見学も行った。	た。帰りの会の後は部	中学生の先輩に教わっ	登校から下校までを とは異なる配膳方法を	た。給食時は、小学校	き方を丁寧に指導し	

牧之原小 6年生が1日体験

中学生に教わりながら給食の配膳に取り組む児童=牧之原市の牧之原中

1	男とと	支	b つを	父し		-1	iC+X	100101			400111),U.E.	12/2///130712/2	
1/2	小学校	6年生	はこの	1日体縣	験で中!	—— 学校の	何の授	業を受	けまし	たか。)	授業を受け でいる。同	6年生の中学で
26 (、 ②6年生は授業や給食を体験したほか、何の見学をしましたか。 ()	りていた」と「緊張せずに四小の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和の大塚昭和	のい	
③この1日体験はどのような目的で行われましたか。「小中」の言葉を使って、20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。										20	とが大切と	20 10		
													」と語った。 「と語った。	中のギャップ
	コに、こ ミしょう		事にふる	きわしい	・見出し	√を12 ª	字以内	で書きん	入れまり	しょう。	ただし、	最後	の「?」を生か	
Λ θ	.047	0												
_		年	•	糸 日		夕前					'		_	



静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

牧之原小

6年

生が

解答例

2020年9月30日朝刊 中部版

り給食を食べたりし 教諭が自己紹介文の書 統一するなど小中連携学教諭の授業を受けた 語の時間には、中学の から、学校教育目標を生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。校 中学生の先輩に教わっ生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。校 中学生の先輩に教わっ生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。校 中学生の先輩に教わっ生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。校 中学生の先輩に教わっ生が中学校生活を送る 中学校で過ごした。校 中学生の先輩に教わった。日童約30人が中 楽の授業を受けた。 た。給食時は、小学校を目的に、牧之原市の を膨らませた。 た。給食時は、小学校を目的に、牧之原市の を膨らませた。

?



中学生に教わりながら給食の配膳に取り組む児童=牧之原市の牧之原中

①小学校6年生はこの1日体験で中学校の何の授業を受けましたか。
(国語、英語、音楽)
②6年生は授業や給食を体験したほか、何の見学をしましたか。
(部活動)
③この1日体験はどのような目的で行われましたか。「小中」の言葉を使って、20

(例)小中連携によるスムーズな小中接続 (16字)

(例) 小中連携によるスムースな小中接続 (16子) 小中のギャップをなくす目的 (13字) など

授業を受けていた」と | 投業を受けていた」と | とが大切」と語でいる。 同小の大塚昭 や学校の環境を体験は12月にも予定し をなくすには年6年生の中学での生活 り、「小中のギを本格化させている。 | 児童の様子を

④口に、この記事にふさわしい見出しを12字以内で書き入れましょう。ただし、最後の「?」を生かして考えましょう。

(例) 中学校ってどんなところ ? (11字) 中学校に慣れたかな ? (9字) 1日中学校体験緊張した ? (11字) など

年 組 名前

字以内で書きましょう(句読点を含みます)。